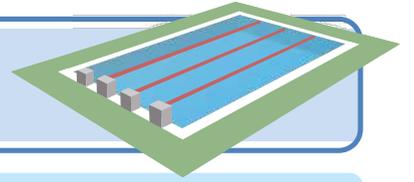


夏だ！
プールの季節だ！

プールを楽しく安全に！



今年の夏も猛暑になることが予想されています。暑い夏を乗り切るためにプールを利用する方も多いのではないのでしょうか。ただし、楽しいプールも適切に使わなければ事故、感染症などの原因になる場合があります。そこで、遊泳時のポイントを「遊泳前」「遊泳中」「遊泳後」でまとめました。

正しくプールを利用して、楽しく過ごしましょう！

遊泳前

- ✓ 体調不良（熱、下痢等）の時は遊泳を控える。
 - ▶ 体力が落ちているとケガにつながるおそれがあります。
- ✓ シャワーを浴びて体の汚れを洗い流そう。
 - ▶ シャワーが不十分だとプール水の汚染の原因になります。



遊泳中

- ✓ 「三大事故」に注意！
 - ▶ 「飛び込まない」「循環口へ近づかない」「子どもから目を離さない」
- ✓ 鼻水や唾液をプール内に入れない。
 - ▶ プールの水はキレイに保ちましょう。



遊泳後

- ✓ 目を軽く洗い流し、手洗いやうがいをする。
 - ▶ 感染症対策のために汚れを洗い流します。
- ✓ タオル、ヘアブラシの貸し借りを控える。
 - ▶ タオル等の共用により感染症にかかる恐れがあります。

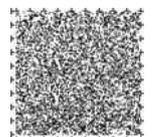


● プールでうつりやすい感染症

咽頭結膜炎 (プール熱)		特徴	発熱、喉の痛み・腫れ、結膜炎、リンパ節の腫れ
		予防の方法	・ 遊泳後のうがい、手洗い、洗眼 ・ タオル、ハンカチ、目薬の共有を控える。
伝染性軟属腫 (みずいぼ)		特徴	白っぽい光沢のある丘疹 <small>きゅうしん</small> が皮膚に見られる。
		予防の方法	・ 遊泳後に十分シャワーを浴びること ・ タオル等の共有を控える。



楽しいプールも、事故や感染症のリスクがあります。
十分注意して安全に使いましょう！



【この記事に関する問合せ先】 西多摩保健所 生活環境安全課 環境衛生担当